神戸交通労働組合高速乗務支部との交渉議事録

１．日　時：2026 年 9 月 30 日（水）　10：00 ～ 10：15

２．場　所：名谷業務ビル 4 階会議室

３．出席者：【当局】運輸課長、運輸係長、運輸課係長（運転業務管理担当）
　　【組合】乗務支部長、他 5 名

４．発言内容：別紙のとおり

【当局】　まずは５月に頂いた予算要求について、回答させて頂く。

１．（回答）

① 名谷業務ビル新館４階トイレの洋式化については、利用実態等を踏まえ、関係部署と協議しながら検討してまいりたい。

② 苅藻乗務区の防音対策については、利用実態に合わせて検討してまいりたい。

③ 仮泊室の害虫対策については、引き続き害虫防除及び衛生管理に努めてまいりたい。

２．（回答）仮泊室の個室化については、必要に応じて一進めているところである。2027 年度に向けては、職員の健康増進の観点から、更なる仮眠環境の向上に努めてまいりたい。

３．（回答）2026 年度の予算は既に決定していることから、2027 年度に向けて施設課とも連携しながら、トイレの洋式化について予算要求を行ってまいりたい。

４．（回答）2026 年度の予算は既に決定していることから、2027 年度に向けて施設課とも連携しながら、エアコンの定期的な清掃およびエアコンの更新について予算要求を行ってまいりたい。

５．（回答）空気清浄機の設置については、必要性や設置効果を含めて研究してまいりたい。

【組合】　ホームのトイレ洋式化などお伺いした通り進めて頂きたい。それが解消したあかつきには西神の仮泊室のトイレも洋式化を進めて頂きたい。

【当局】　承知した。予算の範囲内で順次対応していく。

【当局】　次に提案資料について説明させて頂く。

地下鉄隔勤勤務者の勤務時間の見直しについて、昨年度から協議していた提案となっている。以前提案した内容と全く時間等は変えていない。

名谷乗務区と運転指令区の勤務時間に関しては概ね支部と確認を取れていると認識している。苅藻乗務区の仮眠時間に関しては、２人泊りのうち１人は現状と同じ仮眠時間で、もう１人は５時間半仮眠してもらう。足りない部分は今新長田駅に仮泊している名谷乗務助役が苅藻乗務区に行って補う形で提案させて頂いている。詳細についてはもう１回支部で協議して頂きたいと思っているが、現時点で課題となる事項はあるか。

【組合】　昨年の交渉時から業務内容が変わっている部分もある。作業ダイヤ案を頂いてから課題を洗い出してあらためて問題提起する。

【当局】　次に昨年度から提案している乗務区統合についてあらためて提案させて頂く。
　西神山手線のワンマン化により名谷乗務区で管理する乗務員数が減少していることから、両乗務区を統合し一体的に運営することで、より効率的な組織体制を構成するという提案になっている。実施時期については、2027 年 4 月の 1 日からを予定している。

【組合】　提案を受けただけなので、今後提出された資料に関して協議していきたい。

【当局】　提案は以上 2 点となるが、この中で質問等はあるか。

【組合】　2 点提案されたが 2027 年度以降に大きな変更があるのであれば、そこに注力して協議していけば良いと思っている。ただ 2026 年度の話の決着がつかなければその先の交渉はできないという事は高速鉄道部として意思統一しているので、そこはご承知頂きたい。

【当局】　2026 年度の積み残しがある状態では 9 年度の交渉ができないということか。

【組合】　そのように認識して頂きたい。

【当局】　承知した。では時差仮眠に早急に協議した後に、乗務区統合を順番に交渉させて頂く。

【組合】　また運転士の魅力向上が最も大きい課題であると認識しているので、そのような意識で進めて頂きたい。

【当局】　承知した。